



歯科衛生士のお仕事

歯科衛生士の役割

歯科衛生士法に基づく

- ・ 歯科予防処置
- ・ 歯科保健指導
- ・ 歯科診療補助

「患者さんと歯科医師の架け橋」「歯科分野で時代の花形」

歯科予防処置

- ★口腔2大疾患である虫歯や歯周病を予防するために、
歯垢(プラーク)や歯石などの細菌や汚れを専用の器具を
使用し除去
- ★虫歯予防効果を上げるためのフッ素塗布など
- ★健康な口腔内状態を維持するためのメンテナンス

歯科保健指導

★虫歯や歯周病を予防するための患者さんにあわせた
口腔清掃の指導

★歯科医院以外では、乳幼児や保育園、学校、介護施設など
での口腔清掃指導、生活習慣や食事の取り方・食べ方などの
指導

歯科診療補助

★ 歯科医師の指導のもと、医療行為のサポートを行う

★ 指導の範囲は能力や経験、勤務場所によって異なる

例：診療機器の滅菌や準備、レントゲン撮影の補助

診療アシスタント

歯科助手の業務も行う

歯科衛生士の魅力

- ★**国家資格**が必要な職業
- ★歯科医師と同様に、患者さんのお口の健康を直接サポート
することができる(医療の提供)
- ★お口の健康を長持ちさせる大切さ、よく噛めることの素晴らしさを
患者さんと分かち合える喜び
- ★患者さんから感謝の言葉をもらえる機会が多く、**やりがい**を
感じる

歯科衛生士の魅力

- ★求人が多い 資格取得後の就職率は100%
- ★医院によって正社員、アルバイト、パートなどの様々な雇用形態があり、生活スタイルに合った働き方ができる
- ★一度取得した資格・スキルは一生もの 再就職に有利
- ★幅広い年代の患者さんと接することでコミュニケーション能力や接遇能力が獲得できる
- ★専門職としてのキャリアアップ 活躍の場